

提案授業

※授業中の様子は、本校 HP でも紹介しています。
【教育研究→令和2年度提案・部内授業の様子】

○案内状及び、申込フォームの作成

機器	PC
使用アプリ等	PowerPoint, QR コード作成サイト スクールウェブアシスト (EDUCOM), Gmail

案内状の作成は、以下のメリットから PowerPoint を用いた。

- ・資料を PowerPoint 形式、PDF 形式、JPEG 形式等の複数の形式で保存が可能のため、様々な用途に対応できる。
- ・図や文字を挿入する際、それぞれの位置等を揃える基準線が表示されるため、細かい部分まで調整ができる。

また、QRコード作成サイトを活用し、本校ホームページや各提案授業のミーティングアドレス等のQRコードを作成した。

申込フォームの作成は、本校で契約している EDUCOM のスクールウェブアシストを活用した。アンケート機能により必要な項目を設定し、本校ホームページにアップした。申し込みされた方のデータは、csv 形式で出力することができる。そのデータを用いて、学習指導案等の当日の資料を Gmail より、参加者へ送信した。

なお、本校ではスクールウェブアシスト以外にも、Google フォームを用いた研修会の申込を行った。Google フォームはより自由度の高いアンケートを設定することができた。



○授業及び研究会のオンライン配信

機器	タブレット，会議用マイク，ピンマイク
使用アプリ等	Zoom

当日の授業及び研究会の配信は、Zoom を用いて行った。各教科等の提案授業及び研究会に合わせてミーティングアドレスを設定した。各ミーティングは、待機室やホストの許可による参加を設定せず、アクセスした方がすぐにミーティング参加できるようにすることで、運営人数を少なくした。

撮影には、映像用と音声用にタブレットを複数台用いた。映像は全体、板書、抽出児の三画面を用意した。参観者自身が観たい画面を選択して観ることができるようにした。音声は全体（会議用マイク）、教師や抽出児（ピンマイク）を用意した。音声は、タブレットに Bluetooth でマイクを接続し、音声を切り替えることができるようにした。また、参加者への周知も行った。



○成果と今後の課題

オンラインでの開催により、参加者数は例年の3倍以上であった。本校の研究を群馬県内外の先生方へ知っていただくためにも、オンライン開催はとても有効である。一方で、映像や音声の質など、視聴していただくにあたり、多くの課題が生まれ、その度に改善を試みた。

今後は、事前に撮影し授業を公開するオンデマンド配信と、直接のコミュニケーションが可能なリアルタイム研究会等の実施方法を検討していく。